



高橋ゆうこ県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

国道296号＝県道八日市場佐倉線を連結

富里市内に新道路計画

速やかな事業化要望 高橋

ふるさと富里市のまちづくりに力を注いでいる高橋祐子県議は9月定例県議会で登壇し、県の施策について執行部に質問しました。成田空港周辺における道路整備計画の一つとして、国道296号と県道八日市場佐倉線を結ぶ道路が調査路線として選定されましたが、高橋県議は富里市を走るこの道路の早期事業化を要望、また、不登校児童生徒への支援の充実、対策にICTを活用した心の健康観察が有効として、県教育長の考えを聞きました。

高橋議員 成田空港周辺における道路整備計画の策定は、成田空港の機能拡張整備が進められるなか、空港周辺道路整備の新たな一歩であり、今後の道路整備の進捗に大きな期待を抱いている。

私の地元富里市においても、酒々井ICから富里市外を結ぶ道路の延伸線が早期事業化を目指す「調査路線」として位置づけられた。

この路線は、平成25年の

9月定例県議会一般質問



県の施策を質問する高橋祐子県議

東関東自動車道酒々井ICの開通により、空港へ向かう交通量は年々増加し、空港の機能強化に伴い、更なる交通環境への影響が懸念されることから、富里市はもとより、空港西側の地域が長年、熱望していた。

調査路線と空港周辺における道路整備計画のうち、富里市内の道路整備について、どのように取り組んでいくのか。

県土整備部長 成田空港の機能強化に伴う新たな交通需要に対応し、地域のまちづくりを支えていく上で、周辺道路の充実・強化は大変重要です。

そこで、県では、今月18日、空港周辺における道路整備計画を策定し、富里市につきましては、空港への新たなアクセス道路となる根本名地先の国道296号から県道八日

市場佐倉線までを結ぶ区間を調査路線として選定したところです。

今後、速やかに概略ルートを選定を行うため、富里市と連携し、検討を進めていくこととしており、早期に事業化が図られるよう取り組んでまいります。

ウインドウレス鶏舎でもウィンドフル対策強化必要

高橋議員 ウインドウレス鶏舎における高病原性鳥インフルエンザの対策はどうか。

農林水産部長 ウインドウレス鶏舎は、開放型の鶏舎と比較して、病原体侵入リスクの低減が期待されていましたが、最新の設備・技術を導入した閉鎖型の構造にも関わらず、過去には本県でも発生が確認されたことから、国に対して、その原因究明について要望をしてきたところです。

国の疫学調査チームからは、鶏舎内に外気を取り入れる人口からのウィルスの侵入の可能性を念頭に、入気口に野鳥を近づけないことに加え、現行の飼養衛生管理基準よりも一歩踏み込んだ対策の必要性が指摘されています。

この国の調査結果を受け、県では、入気口へのフィルタ―や消毒薬噴霧装置の設置などの施設整備について、国の補助制度を活用して支援するとともに、養鶏農家に対して、より一層の発生

予防対策を実施するよう指導してまいります。

高橋議員 発生した農家が一日でも早く経営再開できるよう、県において、経営復旧まで途絶える収入に対する支援金などの助成制度の創設を強くお願いしたい。



要望 高橋議員 地元が大変期待している路線

線である。早期に計画を具体化させ、一日も早く事業に着手していただくよう要望する。

今回の計画は、機能強化の効果を生かして、空港周辺市町に波及させることを目的に作られているので、9市町を対象路線の速やかな進捗が図られるよう、強く要望する。

高橋ゆうこプロフィール

経歴

- 富里市御料生まれ
- 富里南小学校卒業
- 成田高校附属中学校卒業
- 成田高校卒業
- 早稲田大学第一文学部卒業
- 平成23年、27年富里市議会議員(2期)
- 平成31年千葉県議会議員当選
- 令和5年千葉県議会議員当選

現職

- 県議会 県土整備常任委員会委員長
- 県議会 生活衛生適正化審議会委員
- 自民党千葉県連女性局長

PFOA使用確認できず 47事業所に聞き取り調査

高橋議員 PFOA及びPFOAについてうかがう。金山落に流入する水路周辺の事業所に対する聞き取り調査の結果及びその後の対応はどうか。

環境生活部長 県では、金山落におけるPFOA等の超過原因を把握するため、下総航空基地を含め流入水路周辺の47事業所に対し聞き取り調査を行いました。PFOA等を含む薬剤等を現在保管・使用している事業所は確認されませんでした。

また、PFOA等含有泡消火薬剤を過去に保管していた下総航空基地に対し、周辺市とともに文書により調査協力を依頼したところ、平成22年4月以降は使用していないが、それ以前は使用

の記録が残っていないとの回答がありました。併せて現地調査を行い、基地の外へ繋がる排水路の所在と排水状況等を確認しました。

これらを踏まえ、基地内に対しては、基地内の水路における水質調査や排水経路の調査について依頼したところ、引き続き関係機関と協力しながら原因究明に取

PFOA 10年以降使用なし

下総航空基地、県調査に回答

9月定例県議会は25日、引き続き一般質問が行われた。有害性が指摘される有機フッ素化合物(PFOA)の一種、PFOAとPFOAが柏市と白井市境を流れる人工河川「金山落」と周辺水路で国の暫定指針値を超過して検出された問題で、井上容子環境生活部長は、原因究明の一環で実施した下総航空基地への調査結果を明らかにした。(関連記事5面)

9月26日付
千葉日報1面

自民党の高橋祐子議員の質問に答えた。

県水質保全課によると、県と柏、鎌ヶ谷、白井の8市は6月、PFOAなどを含む泡消火薬剤を過去に保管していた同基地に薬剤の使用状況などについて調査を要請。同基地は「2010年4月以降は使用していないが、それ以前は使用記録が残っていない」と回答。保管状況については「21年度に産業廃棄物として処分した」と答えたという。同時期に実施した周辺の47の工場への調査では薬剤の保

不登校児童生徒支援へ ICTで心の健康観察

高橋議員 不登校児童生徒への支援の充実、対策が急務となっているが、早期に子ども達のメンタルヘルスの悪化や小さなSOSなどを察知し、問題が表面化する前から状況に応じた適切な支援を行うことが出来れば、状況は大きく変わる可

能性がある。そのためには、先生方の目だけではなく、科学的な根拠、データに基づいた「心の健康観察」を取り入れていくことが大変有効だと考える。

そこで、かがうが、登校対策について、児童生徒を早期に適切な支援につなげ

るため、ICTを活用した心の健康観察が有効だと考えるがどうか。

教育長 児童生徒のおかれた状況を的確に把握し、必要な支援につなぐためには、定期的なアンケート調査や個人面談に加え、心の健康観察としてICTを活用したスト

レスチェックを併用すること、が有効だと考えています。

そのため、県教育委員会では、千葉大学と連携して、令和3年度から県立高校を対象にストレスチェックを実施しており、精神科医によるコンサルテーションも取り入れながら、高ストレスと

判定された生徒を個別に支援しています。

今年度は、ストレスチェックの対象を中学生に拡大するとともに、毎日の体調や心の状態を入力し、その変化から迅速に生徒の状況を

把握する機能を追加したところであり、今後これらを有効に活用し、適切な支援につなげてまいります。

要望 高橋議員 今年度、ストレスチェックを高校に加え、中学校に

も拡大したとのことだが、小学校においてもいじめや不登校などの課題は同様に深刻である。

国の調査の小・中学校における不登校の状況を学年別にみると、不登校の低学

年化が進行していることがわかる。

ぜひ、小学校にも、1人1台端末を活用して心身の変調を把握する取組を導入し、早期支援につなげるよう強く要望する。

中小企業の脱炭素化 支援センターが後押し

高橋議員 脱炭素社会の実現に向け、中小事業者等の取組をどのように支援していくのか。

知事 中小事業者等がカーボンニュートラルを実現

するにあたっては、再生可能エネルギーの導入や省エネルギーの取組に関するノウハウや資金の不足などが課題となっています。

このため、県では、エネルギー管理士等による伴走型の相談対応や事業者向けのセミナーなどを実施する「千葉県中小事業者等

脱炭素化支援センター」を本年5月に新たに開設をし、支援体制を強化いたしました。

また、脱炭素化の設備補助の予算を増額したほか、エネルギー使用の見える化や自動制御に資するエネルギー・マネジメントシステムの導入への補助制度を新

要望 高橋議員 中小企業の脱炭素化を一層推進するため、支援センターにおける取組をさらに充実させることを要望する。

高温で生育に支障 施設栽培、対策を検討

高橋議員 トマト等の施設栽培において、夏場の高温に対し、県はどのような対策を実施していくのか。

農林水産部長 近年の気温上昇や猛暑等の影響により、トマトでは着果不良、いちごの苗や花では生育不良が生じるなど、収量や品質に大きな影響を及ぼしており、高温対策は喫緊の課題だと認識しています。

このため、県では、ハウス内の環境を自動制御できる機器の導入を支援すると

ともに、安価に設置できる自動のかん水設備や換気装置の効果を確認する実証試験に取り組んでいるところ

です。

引き続き、必要な機器類等の導入支援や研修会等を通じた技術普及に取り組むとともに、さらに効果的な高温対策について検討してまいります。

要望 高橋議員 施設栽培の高温対策について、県としても力強い支援の取組を強く要望する。

●県政や富里市のまちづくりに関する相談をお気軽にどうぞ

高橋ゆうこ 県事務所

〒286-0221 富里市七栄723-2
TEL 0476-33-7252 FAX 0476-33-7253

高橋ゆうこホームページのアドレスは <https://takahashiyuko.site/> です。